



NEWS RELEASE

2013年3月5日

報道関係者各位

ポリネシア・カルチャー・センター日本地区販売総代理店

〒104-0045 東京都中央区築地7-10-2

築地小川ビル2階



「フキラウ」から始まったポリネシア・カルチャー・センターが オアフ島ライエに誕生して50周年

オアフ島ライエで、アオテアロア（ニュージーランド）、フィジー、ハワイ、サモア、タヒチ、そしてトンガの6つのポリネシアの国と地域を紹介し続けてきたポリネシア・カルチャー・センター（PCC）が、今年開園50周年を迎えます。

ポリネシア・カルチャー・センターの50年の歩み

1948年、焼け落ちた末日聖徒イエス・キリスト教会の神殿を建て直す費用を捻出するために、観光客に向けて「フキラウ」——"The Hukilau Song"を歌いながら地引網漁とルアウ（祝宴）、そしてエンターテイメント——を行ったのが、後のポリネシア・カルチャー・センターの始まりです。

1951年、同教会 十二使徒の一人であるマシュー・カウリーは、ニュージーランドから来ているマオリの教会員がライエに滞在している間、マオリの伝統的な家屋に住まい、工芸品を販売しマオリならではのパフォーマンスをして生活費の一部とすることを提案しました。そしてライエに滞在するポリネシア人全てにとっても有益なこの考えが、ポリネシア・カルチャー・センターの設立の構想へとなっていきました。

1954年、大管長会は2年制短期大学 チャーチ・カレッジ・オブ・ハワイ（1974年にブリガム・ヤング大学（ユタ州）の分校となります）の設立を発表しました。

1957年、同短期大学の学生らの就業の必要性について話し合われました。

1958年～60年、75名の才能あるポリネシア人学生らのグループ「ハラウ・イミ・ノエアウ」が作られ、小グループでワイキキのインターナショナル・マーケットプレイスでパフォーマンスを始めました。次第に観光客の人気を得てゆき、パフォーマンス会場の必要性が出てきた時、「フキラウ」を行っていた会場に着目しました。

1961年、マッケイ大管長は、当時は単に「ポリネシアン・ビレッジ」と呼ばれていたポリネシア・カルチャー・センターの建設に許可を出しました。

1961年～1963年の間、ニュージーランドの彫刻師や勤労宣教師らによって、ポリネシア・カルチャー・センターの各村の建物を、カメハメハ・ハイウェイ沿いの12エーカー（約4.9万㎡）のタロ畑に建設してゆきました。

1963年10月12日、ウィリアム・S・リチャードソン ハワイ州副知事やニュージーランド政府を代表してハリー・レイク財務大臣など、1,500名以上が出席する中、大管長会のヒュー・B・ブラウン大管長によって、ポリネシア・カルチャー・センターの開園式が執り行われました。開園から1年間の来園者数は175,000人でした。

その後50年の間、ポリネシア・カルチャー・センターは発展を続け、2013年現在、42エーカー（17万㎡）に拡張された敷地には、アオテアロア（ニュージーランド）、フィジー、ハワイ、サモア、タヒチ、トンガの6つの村とマーケサス及びラパ・ヌイ（イースター島）の各展示、レストラン、4Dシアター（2013年3月グランドオープン予定）、そして世界最大のポリネシアンショーの会場であるパシフィック・シアターが設けられています。今後、正面入口近くに面積を拡張してマーケットプレイスを新たに建設する予定です。

ポリネシア・カルチャー・センターについて

1963年に設立されたポリネシア・カルチャー・センターはオアフ島北部の町ライエにあり、ワイキキから約70分の場所に位置します。当センターは5万坪の敷地にわたり、ポリネシアを代表する6つの地域 ―サモア、アオテアロア（ニュージーランド）、フィジー、ハワイ、タヒチ、トンガ― の伝統文化や遊び、ゲームなどを実際に体験でき、マーケサスとイースター島の展示が観られるテーマパークです。お昼のカヌーショーや100余名のキャストによるイブニングショー「HA：プレス・オブ・ライフ」では、ポリネシアの島々独特の歌やダンスを鑑賞できます。実際に体験できるアクティビティ満載の当センターでは、初めてハワイを訪れる方はもちろん、フラをされている方、ハワイ好きのリピーター、子供から大人まで、楽しい一日を過ごせます。

所在地： 55-370 Kamehameha highway, Laie, Hawaii 96762

開園時間： 午後12時～21時まで

休園日： 毎週日曜日、感謝祭（11月第4木曜日）、クリスマス

一般からの予約・問合せ

ハワイ： 電話 808-924-1861（日本語可）

URL <http://www.polynesia.com/japan/>

日本国内： 電話 0120-080165

URL <http://www.pacificresorts.com/hawaii/polynesia/>

当ニュースリリースに関するお問合せ

ポリネシア・カルチャー・センター日本地区販売総代理店

株式会社パシフィックリゾート 児玉千恵

電話 03-3544-5020 Eメール kodama@pacificresorts.com



園内のラグーンを巡るカヌーツアー



3月にグランドオープンするハワイ村



3月にグランドオープン予定の4Dシアター「フキラウ・シアター」